



### なかま集会をしました

7月11日（月）の2校時、なかま集会を行いました。5年生が中心となり、人権劇『悪口やかげ口を無くそう』を全校に提案してくれました。新型コロナウイルス感染症対策のため、全校が体育館に集まることはせず、各学級で大型提示装置を通して劇を観て、問題点や解決策について話し合いました。希望された10名程度の保護者の方には、体育館で劇を観ていただきました。

生活の中の問題点に目を向け、みんなが楽しい温かい学校になるために考える良い集会となりました。今日の集会で気が付いた「友達の良いところを知ろうとすること」「思いを伝えること」「いけないことは注意できる行動力を身に付けること」などを、今後の生活に生かし、あったか言葉のキャッチボールが飛び交うすてきな学校づくりに取り組んでいきます。



### なかま集会の後の子どもたちの感想（どの子どももしっかり考えています）

なかま集会をして、悪口やかげ口をなくすために、自分たちにできることがたくさんあることに気が付きました。『あったか言葉のキャッチボール、元気いっぱい、えがおいっぱい

げきをしている、5年生のあいさつがみんな大きくていいなと思いました。わる口やかげ口をいけないと思って、作せんを考えたことがやさしいなと思いました。

自分から話しかけることで、仲が深められたり、知らなかったことを知ることができたりするのでいいなと思いました。声をかけ合って、クラスがよくなるのはいいと思いました。これからは自分から声をかけていきます。

最初に注意したたつおさんや、クラスの友達には勇気があると感じました。最後にあやまったお友達も、本当は申し訳ないと感じていたと思います。自分も友達のよいところを見つけていこうと思います。

クラスのお友だちのわる口を言ってしまったり、わる口を言いたくなかったのに言ってしまっ

わる口やかげ口をなくすための作せんを立てたり、あやまったりしたことがよかったです。

わる口のないクラスにしたい、そのために、お友だちのよいところを見つけて、つたえていこうという考えがすごいなと思いました。

なかま集会のげきをみて、もう一度、いじめやさべつについて考えることができました。そうだんすることも大切なことだと分かりました。

今回のなかま集会を通して、相手のよいところを見つけたり、よいところを伝えたりすること、悪口を言っている人に注意することなど、たくさんのことを学びました。これから、自分から進んで取り組んでいきたいです。